

短期大学における 内部質保証システムの構築を 支援する学生調査の開発

山崎 慎一（桜美林大学）

堺完（日本私立学校振興・共済事業団 私学経営情報センター）

第37回大学教育学会（2015.6.7 @ 長崎大学）

OUTLINE

研究目的

短大の状況（現状、政策、役割や位置付け）

研究課題と実際の研究プロセス

研究結果

総括

短大における学生調査を用いた内部質保証システムの改善
正しい比較を可能にする新たな分野分類の提案
適切な分野分類に基づくベンチマークの作成が目標

▶ 短大生調査 (Tandaisei-chosa) の開発

2008～13の前身調査 (JJCSS) の経験を活かした改定

これまでの調査参加校93、総参加学生数44,543

短大基準協会調査研究委員会における調査結果の分析と検討をはじめ、実施後アンケート、参加校へのヒアリング、試行調査の実施・・・

研究目的

短期大学を取り巻く 状況

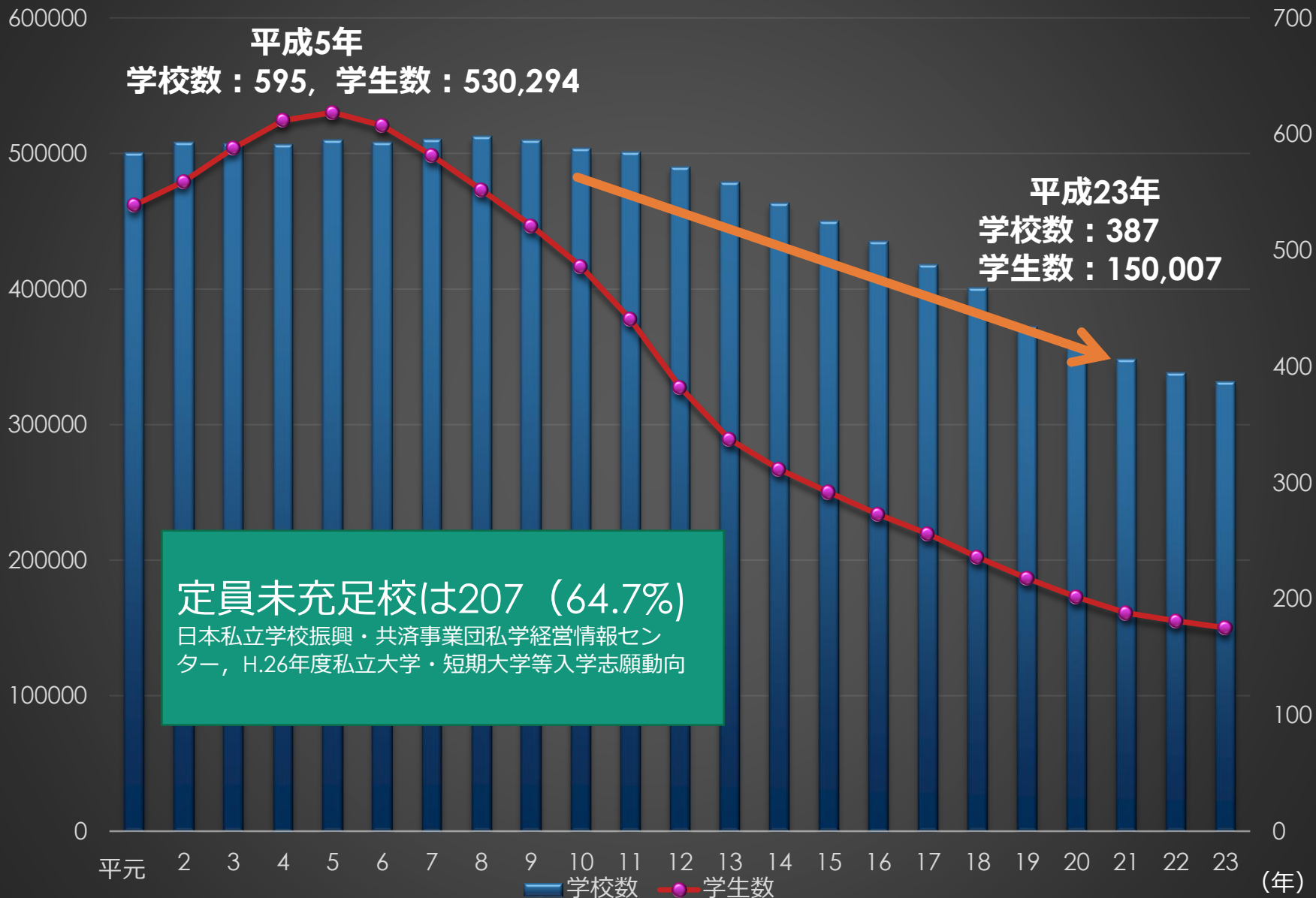
現状、政策、役割



短期大学の現状

(学生数)

(学校数)



▶ 短期大学の今後の在り方について (2014.8.6)

= 短期大学制度の再検討と位置づけの明確化

職業人材養成？ 地方創生？ ファーストステージ？

▶ 実践的な職業教育を行う新たな高等教育機関の在り方について (2015.3.27)

= 「職業教育学校の設置」

高等教育の多様化と産業界の人材ニーズへの対応

新制度への移行？

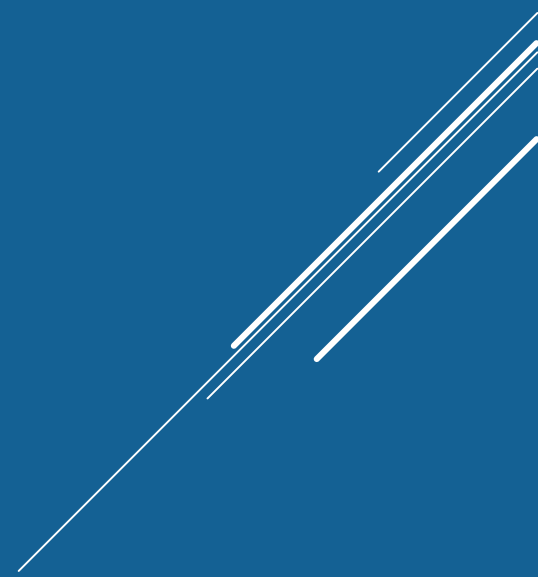
政策的位置付け

- ▶ 学位取得が可能
- ▶ 教育の質が保証されている
- ▶ 教養と専門教育のバランスが取れている
- ▶ 汎用的職業能力の育成
- ▶ 小規模できめ細かい教育
- ▶ アクセスしやすい

日本の高等教育における 短期大学の役割

研究課題

: 現状の問題点



- ▶ 学位名称は申請のため機能しない（*学術会議の議論は始まっている）
- ▶ 学校基本調査の分野分類は短大の実情を反映していない
- ▶ 多くの短大の組織は、各専攻・コース単位で組織を構築している（大学ごとや学科レベルの比較では役に立たない）

問題点

問題点事例 1 :

十分に機能している
とはいえない
学校基本調査の分類
(一部例)

	学生数			
	計	男	女	割合
人文	12325	1306	11019	100.0%
文学	7196	700	6496	58.4%
史学	113	-	113	0.9%
哲学	270	141	129	2.2%
その他	4746	465	4281	38.5%
社会	13138	2995	10143	100.0%
法学政治学	52	27	25	0.4%
商学経済学	5973	1458	4515	45.5%
社会学	4672	838	3834	35.6%
その他	2441	672	1769	18.6%
教育	48441	2698	45743	100.0%
初等教育	4619	345	4274	9.5%
幼稚園教育	40113	2033	38080	82.8%
体育	768	118	650	1.6%
その他	2941	202	2739	6.1%
芸術	4729	636	4093	100.0%
美術	1795	192	1603	38.0%
デザイン	478	56	422	10.1%
音楽	1300	163	1137	27.5%
その他	1156	225	931	24.4%
その他	9449	634	8815	100.0%
理学	-	-	-	-
秘書	1030	79	951	10.9%
その他	8419	555	7864	89.1%

問題点事例 2 : 学校基本調査平成26年度 付属資料「学科系統分類表」より

人間 文化

人文【文学関係】

人文【その他】

家政【家政学関係】

その他【その他】

子ども 教育学

教育【初等教育】

教育【幼稚園教育】

その他【その他】

例： 大分類名【中分類名】

学科分類の作業

文教協会,

「平成26年度全国
短期大学高等専門
学校一覧」

短大、専攻科、別
科、通信、廃止届
けをカウント

学科・コース・
専攻の整理と確認

学科分類
(試作版)
の作成

機関数507
(1059学科・コース・専攻)

	A	B	C	D	E	F	G
1	都道府県	短大 コード	修業年 限3年	短大名	学科・専攻科	専攻・コース	人数
2	...						
3	北海道	1		旭川大学短期大学部	生活学科	生活福祉専攻	50
4	北海道	1		旭川大学短期大学部	生活学科	食物栄養専攻	50
5	北海道	1		旭川大学短期大学部	幼児教育学科		100
6	北海道	2		帯広大谷短期大学	総合文化学科		40
7	北海道	2		帯広大谷短期大学	地域教養学科		50
8	北海道	2		帯広大谷短期大学	生活科学科		40
9	北海道	2		帯広大谷短期大学	社会福祉科	子ども福祉専攻	50
10	北海道	2		帯広大谷短期大学	社会福祉科	介護福祉専攻	40
11	北海道	3		釧路短期大学	生活科学科	生活科学専攻	20
12	北海道	3		釧路短期大学	生活科学科	食物栄養専攻	30
13	北海道	3		釧路短期大学	幼児教育学科		50
14	北海道	4		光塩学園女子短期大学	食物栄養科		150
15	北海道	4		光塩学園女子短期大学	保育科		150
16	...						
17	長崎	307		長崎女子短期大学	生活創造学科		140
18	長崎	307		長崎女子短期大学	幼児教育学科		100
19	長崎	308		長崎短期大学	食物科		60
20	長崎	308		長崎短期大学	保育学科	保育専攻	100
21	長崎	308		長崎短期大学	保育学科	介護福祉専攻	20
22	長崎	308		長崎短期大学	国際コミュニケーション学科		60
23	熊本	309		尚絅大学短期大学部	総合生活学科		100
24	熊本	309		尚絅大学短期大学部	食物栄養学科		80
25	熊本	309		尚絅大学短期大学部	幼児教育学科		150
26	熊本	310		中九州短期大学	経営福祉学科		50
27	熊本	310		中九州短			
28	大分	311		大分短期			
29	大分	312		東九州短			
30	大分	312		東九州短			
31	大分	313		別府大学			

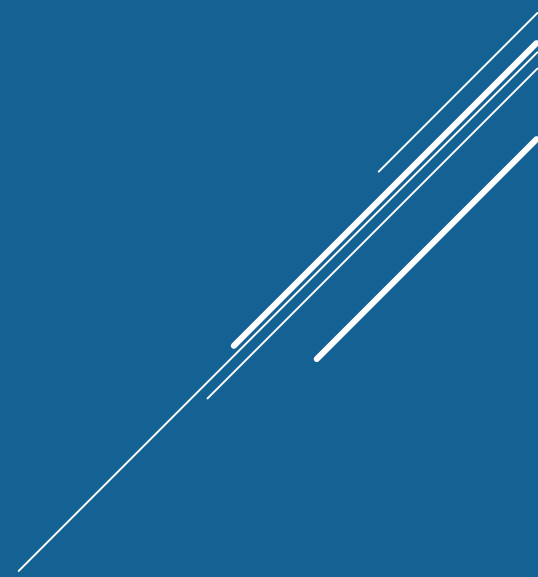
学科・専攻科に加え、専攻・コースの
レベルまでを抜き出し表にまとめた

大分類:	医学・医療・家政・体育(673学科・専攻科)						
中分類:	【児童・保育系1】 学科・専攻科名称一覧	学科数	【児童・保育系2】 学科・専攻科名称一覧	学科数	【家政・生活系】 学科・専攻科名称一覧	学科数	【福祉・リハビリ】 学科・専攻科名称一覧
各学科:	幼児教育学科	41	医療保育専攻	1	生活科学科	36	福祉専攻
	保育科	34	現代子ども学科	1	生活学科	22	介護福祉専攻
	保育学科	31	現代幼児学科	1	生活文化学科	11	社会福祉学科
	幼児教育科	19	子ども学科第Ⅰ部	1	家政科	7	介護福祉学科
	こども学科	16	子ども学科第Ⅲ部	1	人間生活学科	5	人間福祉学科
	保育専攻	12	子ども学専攻	1	家政学科	4	福祉学科
	幼児保育学科	12	子ども教育学科	1	生活科学学科	4	生活福祉学科(注:介護)
	児童教育学科	8	子ども教養学科	1	生活創造学科	3	社会福祉科
	幼児教育専攻	8	子ども健康学科	1	生活文化科	3	人間健康科
	幼児教育保育学科	7	子ども健康学専攻	1	生活文化学科第一部	3	医療介護福祉科
	子ども学科	6	子ども福祉学科	1	生活環境学科	2	介護学科
	幼児教育学科第一部	5	児童学科	1	生活造形学科	2	介護福祉科
	こども教育学科	4	児童教育学専攻	1	生活文化専攻	2	介護福祉学科別科
	幼児教育学科第三部	4	児童生活専攻	1	家政学専攻	1	現代介護福祉学科
	幼児教育保育科	4	児童福祉学科	1	家政専攻	1	社会福祉専攻
	保育科第一部	3	人間発達学科(児童)	1	家政専修	1	心理・人間関係学科(注)
	こども健康学科	2	地域こども学科	1	家政専修第一部	1	人間健康学科
	子ども福祉未来学科	2	地域保育学科	1	家政専修第二部	1	人間健康福祉学科
	児童教育専攻	2	通信教育部保育専攻	1	現代生活学科	1	地域福祉学科
	児童総合学科	2	編入子ども教育学科	1	生活科	1	福祉専攻第一部
	編入保育学科	2	保育科第三部	1	生活科学専攻	1	リハビリテーション科学専攻
	保育科第二部	2	保育専攻(昼)	1	生活学専攻	1	リハビリテーション学科
	保育福祉学科	2	保育専攻(夜)	1	生活実践科学科	1	リハビリテーション学専攻
	保育福祉専攻	2	保育専攻第二部	1	生活総合学科	1	臨床栄養専攻
	幼児教育・保育科	2	保育創造学科	1	生活文化学専攻	1	臨床検査科
	幼児保育専攻	2	保育臨床専攻	1	生活未来科	1	臨床検査学科
	こども学専攻	1	幼児・児童教育学科	1	合計	117	臨床工学専攻
	こども教育学専攻	1	幼児教育学科第二部	1			ライフケア学科(注:臨床)
	こども保育学科	1	幼児教育学専攻	1			生体技工専攻(注:医療)
	コミュニティ子ども学科	1	合計	268			応用生命科学専攻(注:)
	医療保育科	1					合計

中分類:	【教育系】 学科・専攻科名称一覧	学科数	【服飾系】 学科・専攻科名称一覧	学科数	【看護系】 学科・専攻科名称一覧	学科数	【その他】 学科・専攻科名称一覧
	初等教育専攻	3	美容総合学科	4	看護学科	25	歯科衛生学科
	初等教育科	2	被服専攻	2	地域看護学専攻	5	歯科衛生科

学科・専攻・コース名称の整理と確認
 内容が不明瞭な学科等については大学ポータル（私学版）
 （<http://up-j.shigaku.go.jp/>）および各短大のWebページで確認

結果



分野名 (大分類)	学科・ コース数	中分類		
国語・日本語系	33	-		
歴史・文化系	22	-		
外国語系	53	-		
ビジネス系	58	-		
教養・総合系	80	地域総合科学	-	
工学系	39	-		
医療系	164	福祉	リハビリ	看護
栄養系	83	栄養	健康	
家政系	135	家政	生活	服飾
教育系	291	児童	保育	初等中等
芸術系	70	-		

10
20
30
40
50 51
60
61 62 63

分野名 (大分類)	学科数	中分類
--------------	-----	-----

ポイント：
 学科ではなく、コース・専攻から分類を試みた
 学問領域よりも、将来の就職先や資格と連動させて分類

教育	210	初等教育	幼稚園教育	体育	その他
芸術	34	美術	デザイン	音楽	その他
その他	51	理学	秘書	その他	

学科考

▶ 分野分類の必要性

専攻・コース別集計への期待

学内のより正確な把握

専攻・コース間比較

▶ ベンチマークの利点

短大側の分析作業が必要ない

継続的に自短大の学生の状況を把握できる

他者との比較も可能

内部質保証の基盤として

専攻・コース別の状況把握

専攻・コース間比較による内部質保証体制の構築

他大学との比較をしたいけど...

自分の情報は出したくない

相手の情報は知りたい

- ・ベンチマークは満点ではないが合格点にはなり得る
- ・「適切な分野分類」に基づくベンチマークが重要

ベンチマークの可能性



▶新分類の完成

(2015年度10月～実施の短大生調査
(Tandaisei-chosa, TDSC2015) に実装予定)

▶ベンチマークの作成

▶TDSC自体の質の向上

▶各短大のGood practiceの探索と検証

今後の検討課題

短期大学基準協会調査研究委員会分析チーム

山崎慎一（桜美林大学グローバル高等教育研究所）

（E-mail: snicy@obirin.ac.jp）

▶ 堺完（日本私立学校振興・共済事業団 私学経営情報センター）

（E-mail : osamu-s@shigaku.go.jp）

これまでの成果報告や短大生調査については
短期大学基準協会ウェブページを参照下さい

<http://www.jaca.or.jp/service/other/research/jjcss.html>

調査に関する連絡先